

Vietnamese Silk Painting Conservation Project

本展覧会は、ベトナム絹絵画家グエン・ファン・チャン作品の保存修復プロジェクト展です。本展初公開の修復作品および、これまでに保存修復された15作品を展示。絵画保存修復のドキュメンタリー映像と道具、資料を一堂に紹介します。



ちみふるい
《糸節》 1960年 絹絵 グエン家蔵



グエン・ファン・チャン
阮 潘正
Nguyễn Phan Chánh
(1892.7.21-1984.11.12)

グエン・ファン・チャン(1892-1984)はベトナムを代表する画家で、生涯をかけてベトナム近代絹絵を確立しました。他国からの支配、抵抗、独立にいたるまでの長く困難な時代を生きた彼は、国家や歴史に翻弄されながらも無邪気に遊ぶ子どもの姿や働く女性の姿に、ヒューマニティにあふれたまなごしを注ぎ、日常の尊さを生涯にわたって描き続けてきました。ベトナム近代絹絵の技法は、精緻な筆致で絹地に水彩で描き、何度も水洗いしてはまた描画を繰り返し、色を染め付ける独自の表現手法です。高温多湿の厳しい環境、混迷の状況下で傷んでしまっていた貴重な16点の作品を日本で修復・保存しました。これらの作品は、過酷な状況において人々への限りない愛情を注ぎ、途方もない忍耐力を費やして生み出されたものであり、まさに画家の願いを反映しているといえるでしょう。画家の尊い意志に共鳴し、国を越えて始動した保存修復プロジェクトによりよみがえった作品を通して、未来へとつなぐ保存修復活動へのさらなるご理解とご支援をいただければ幸いです。



《かくれんぼ》
1939年 絹絵
グエン家蔵



《自画像》
1962年 絹絵
グエン家蔵



あひる
《家鴨の世話》
1971年 絹絵
グエン家蔵



《牛に乗って川を渡る》
1972年 絹絵
三谷産業株式会社蔵

2023年修復後初公開作品



ひけむり
《香炉の火煙》
1938年 絹絵
グエン家蔵

※修復前



いわい きくこ
岩井 希久子 (写真右)

絵画保存修復家(アート・コンサヴァター)
(有)IWAI ART保存修復研究所 代表取締役

(写真左) 絵画保存修復家 岩井 貴愛

1955年熊本生まれ。74年に熊本県立美術館初代副館長の父親の関係で絵画保存修復と出会う。80年に渡英し、ロンドン、ナショナル・マリタイム・ミュージアムで修復技術を学び84年に帰国。以後、フリーランスとして、モネ、ゴッホ、ピカソといった名画の修復を手がけるほか、香川県直島の地中美術館のモネ《睡蓮》の修復保存展示計画や、現代アート、セル画など多様な表現の修復にも挑む。93年小山敬三美術振興財団海外研修を受賞し渡米。98年に絵画をエイジングさせない独自の作品保存方法「脱酸素密閉額装」(J.P. US特許取得)の他 IWAI保存パネル(同)、デジタル修復を使用した修復方法(同)を発案開発、また日本の匠の技を生かした修復を行うなど、独自の修復技術をつ

ねに探求し続けている。2009年からは長女貴愛(きえ)と共にグエン・ファン・チャンの保存修復プロジェクトに取組む他、2016年からは熊本地震で被災した油彩画作品の保存修復プロジェクトを遂行中。主なテレビ出演として、2010年 NHK「プロフェッショナル 仕事の流儀」、2011年NHK BSプレミアム「旅の子カラ」、2013年に『徹子の部屋』、2017~2018年NHK BS1スペシャル他多数。主な著書として、2013年美術出版社「モネ、ゴッホ、ピカソも治療した絵のお医者さん 修復家・岩井希久子の仕事」、2014年六耀社「ソリストの思考術 絵画保存修復家・岩井希久子の生きる力」他。

SPECIAL EVENTS

クロストーク vol.1

「絵画保存修復プロジェクトから見えてきたもの」
岩井 希久子(絵画保存修復家)

× 林 寿美(インディペンデント・キュレーター)

4月29日(土・祝) 13:00~14:30

クロストーク vol.2

「ベトナムのなかのフランス文化 新しい『工芸』の誕生」
二村 淳子(白百合女子大学准教授)

× 十一代 大樋長左衛門(陶芸家)

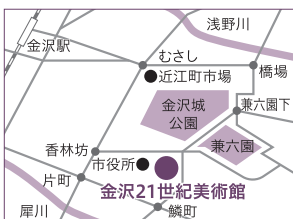
4月29日(土・祝) 16:00~17:30

映画上映 『記憶を繋ぐ人々』(2017年)

絵画保存修復プロジェクトの記録映画 (約75分の作品)

4月30日(日) 11:00~、13:00~、15:00~ (3回上映)

会場:金沢21世紀美術館 シアター21(地下1階)
参加費:無料 定員:各100名(先着順)
※新型コロナウイルス感染症の状況によっては、人数変更の可能性あります。



金沢21世紀美術館

石川県金沢市広坂1-2-1

<https://www.kanazawa21.jp/>

○路線バス=JR金沢駅バスターミナル 兼六園口(東口)3番、7番乗り場よりバスにて約10分「広坂・21世紀美術館」にて下車すぐ

兼六園口8~10番乗り場よりバスにて約10分「香林坊(アトリオ前)」下車、徒歩約5分

○まちバス(土・日・祝日のみ運行)=JR金沢駅バスターミナル東口6番乗り場から約20分「金沢21世紀美術館・兼六園(真弓坂口)」にて下車すぐ

○城下まち金沢周遊バス=JR金沢駅バスターミナル東口6番乗り場から約20分「広坂・21世紀美術館(石浦神社前)」にて下車すぐ

○タクシー=JR金沢駅東口タクシー乗り場から約10分

○小松空港から=金沢駅まで、バス(スーパー特急)で約40分。金沢駅より上記路線バスに换乘

○北陸自動車道から=金沢西ICから約20分 金沢東ICから約20分 金沢森本ICから約25分